



子どもがまんなかの社会の実現をめざして

こころのねっこ

* cocoro no nekko * Vol. 2



● この冊子・私立幼稚園に関するお問い合わせ

モバイルサイトは
こちらから



公益社団法人 **京都府私立幼稚園連盟** 親子関係研究所
 〒600-8424 京都市下京区室町通り高辻上る山王町561番地 京都私学会館内
 TEL: (075) 344-0771 FAX: (075) 344-4177 <http://www.kyoshiyoh.com/renmei/>
 発行日 / 2018年5月

京都府私立幼稚園連盟 検索

京都の私立幼稚園の子育て情報誌



こころのねっこを 育てよう。

毎日、子どもと向き合っている、お父さん、お母さん。

子どもって可愛い！子育てって楽しい！と思いつつも時には疲れたな、
どうしたらいいの？と壁にぶつかることもあると思います。

あなただけが悩んでいるのではなく、自分を育ててくれた親や
周りの先輩ママ、子どもを持つ親みんなが、悩んだり迷ったりしながら
子育てをしています。悩むということは子どものことを大切に考え、
一生懸命、子育てをしている証拠です。子育ては「これが正解！」という
道筋はありません。子どもたち一人ひとりの道を大切に、
自分たちのペースで歩いてください。

家族なかよく

子育てに欠かせないのが、
家族の協力。なかよくしている姿を
見るだけで、子どもは
幸せな気持ちになれます。

ひとりじゃない

わたしたち幼稚園は楽しさだけではなく、
子育てのしんどさや悩みも
一緒に考えていきたいと思っています。

認めてあげることが大切

言葉が見つからなかったら
笑顔で返してあげるだけで大丈夫。
子どもたちは安心感をもてば
育つ力をもっています。

時には手をぬいても大丈夫

何もできなかったという日があっても、
子どもとの時間を楽しめ、一日無事に終えて
夜静かに寝られたら、
それは明日への一日につながります。

あなたらしさを大切に

「いいお母さん」になりたいけれど、
いいお母さんのものさしって
誰がはかるんだろう？
「ありのままの自分」で十分、
背伸びすることはないのです。
子どもと同じ年だけの
お母さんなのです。

外に出かけよう

心に余裕がないときは誰でも心が内向きになります。
そんなときは意識してお外にでかけてみませんか。
子どもと一緒に外気浴をして散歩すると、子どもが
いろんな発見をしてくれます。
それを共有してあげるだけでいいのです。

乳幼児期に 育てておきたいこと。

今、世界中で
幼児教育が
注目されています。

目に見えない力 =非認知能力を育てる

想像力・創意工夫する力・探究心や表現力・協調性・思いやり・意欲・積極性・乗り越える力・粘り強さ・・・これら目に見えない力を非認知能力といいます。逆に「認知能力」と呼ばれるものは読み書き、計算、知識など数値化できる、主に小学校以降の学習を通して育つ力です。「非認知能力」が基盤となって、その上に「認知能力」が積み重なって育つので、乳幼児期には目に見えない「非認知能力」を育てることが、非常に重要なのです。

乳幼児期は、ねっこを育てる重要な時期

子どもたちは一人ひとり、違うタネを持っています。早く芽が出る子どももいれば、時間をかけて芽を出す子どももいます。うちの子は、他の子どもと比べてどうなのかな？子育てはこれでいいのかな？といった親の不安に関わらず、子どもたちは自分のペースで日々成長していきます。「目に見える力」も大切ですが、焦って結果を求めるよりも乳幼児期に大切なのが「目に見えない力」です。意欲的に取り組む、相手を思いやる、創意工夫してみる・・・子どもたちの成長には、人間としての土台「こころのねっこ」を育てることが大切なのです。



認知能力とは...
IQや小学校以降の学力のように
「数値」に換算して
表すことができる能力

非認知能力とは...
数値化することができない
心の内面の力

非認知能力を育むには... 五感を使った遊び体験が 未来につながる

乳幼児期は、知識を増やしたり、正解を学ぶことよりも五感を使って体験し、感じることでできる環境との出会いが大事です。スマホを見たり、TVゲームをするよりも、実際に体験することがとても大切です。「これってなに?」「どうなっているの?」と興味や関心を広げて深めていける時間と場所がたっぷりあれば、子ども自身が気づいたり、驚いたり、工夫したりします。「おもしろい」「ふしぎ」と心が動くから「もっと知りたい」「もっとやりたい」と思うようになります。知ることよりも、まずは感じる事が子どもを育む力になります。

だから「遊び」が大切。

子ども自身がヒト・モノ・コトに自ら関わろうとし、関わりが深まるにつれ、おもしろさが増し、興味・関心がさらに高まるといった循環が生まれます。この循環により、子どもは発達に必要な経験を積み重ね、その後の成長を支える土台が作られていくのです。こうした子どもが主人公となる環境は、子どもが「遊び」に没頭する中でこそ実現されます。だからこそ、「遊び」が大切なのです。

* ASOBI ha EIYO *

遊びは、
人を育てる
栄養になる。



子どもの生活を見ていると表現や動き、
遊び方が大人と違うことがありますか？

『こころのねっこVol1(創刊号)』では、様々な「遊び」
を取り上げました。幼稚園での「絵画表現」、いわ
ゆるお絵描きは遊びのひとつ。目的はいい作品
を残すことではなく、描くことです。描いている
時間が楽しく、わくわくしていれば活動中の子
どもの様子から、その興奮が伝わってくるように、
子どもにとって過程や経験そのものが重要です。



子どもの姿や遊びの様子は幼稚園だけでなく、
ご家庭でも同じことが言えます。特に2~3歳の
頃、同じことを何度も繰り返したり、大人の考える
「遊び方」を飛び越えて、自分なりの楽しみ方で
きやっきやと遊ぶ姿を、皆さんもよく目の当たり
にするのではないのでしょうか？そんな時に「子ども
の気持ちが分からない！」「親の感覚と違う！」と
思わずに、ありのままの子どもの姿を受け入れて
みると、ふっと気持ちが楽になったり、ちょっと
違った子どもの視点が見えてくるかもしれません。



エンドレスな もう一回

特に2~3歳の子どもは、『先がわかる』ことが大好き！
『知っていること』だからこそ、精一杯楽しむのです。
大人と感覚が違うので、他のことしない？と思っても
子どもの思いにできる限り付き合ってください。

あそびの
HINTO

遊びの終わりの合図も、
急に言われるよりは、
先のことが分かった方が、
納得できます。



石ひろい

子どもって「石」好きですね。そこで集めた
“石”に注目。形や質、色を「分別」「識別」して、
自分のルールに則って「選択」「収集」しています。
何気ない石ひろいにも、しっかり考えがあるのです。

あそびの
HINTO

- 共感してみる
「きれいな色だね〜」
- 聞いてみる
「それは何？」
- 一緒に探してみる
「これはどう？」

石を
ひろった

持って帰るのは
ひとつだけね

うーん...

たかが石、されど石...





この間のお芋掘りが楽しかったのね

あそびの HINTO

パパ先頭！スーパー行き特急発車！

いつでも・どこでも
○○ごっこ

突然はじまる「○○ごっこ」は、家でも外でもおかまいなし。でもそれにはちゃんと理由があって、その多くは連想ゲーム。物語はどんどん飛躍するので、時には一緒に空想の世界へ、時には子ども一人でその世界に浸らせてあげてください。

…とは言え、ずっと子どもに合わせていられない時もありますよね。ここはひとつ大人が知恵を絞って、子どもの世界まるごと大人の目的に近づけてみましょう。

男子・困ったエピソード No.1



じゃんぷがさがさ

アスリートにも大切な『ボディイメージ』の原点はここ！

ところ構わず跳ねたり、急に走り出したり、高いところに登ったり…。ハラハラしますが、子どもにとっては自然な「動作確認」でもあるのです。よく見ると、そのすべてがトライ&エラーで、できることをどんどん試し、それが楽しくて仕方ないのです。

あそびでの ATTENTION

危機管理はまだまだできません。保護者の方が目を離さないでください。



子どもの世界に寄り添ってみよう

子どもは、大人が想定している「遊び方」を越えて、遊びのなかで自分なりのわくわくを見つけます。

だから、「正しい遊び方を教えてあげよう」と思わず、

「おもしろいね!」「楽しいね!」と寄り添うと、

子どもたちの「遊び」は、どんどん広がり、豊かになります。



子どもの「遊び」は、無限大☆

こころのねっこ ☆ママの座談会

「うちの子、よその子、子育てのこと。いろいろ聞いてみたいっ！」

うちの子は順調に成長してる？今のままで大丈夫？そんなママたちの本音トーク。

《上の子と下の子、男の子と女の子、子どもの個性》

いずみ「うちは下の子がまだ6ヶ月なんですけど、子どもが増えることで大変になりますか？」

ちづ「私の場合、一人目の時はすべてが初めてのことで大変だったけど、二人目からはほったらかしで周りの人に育ててもらってる感じです(笑)」

きょうこ「そうか、それでいいんですね。でも、慎重になったり、これでいいのかなと悩んだりしましたか？」

ちづ「それは悩むこともありました。でも今から思うと、ああかな？こうかな？と悩む過程がいのよね。一人目の時に悩んだことは、後々必ず役に立ってきますからね」



いずみ

31歳。長女(2歳)、長男(6か月)。ほとんどを家で子どもたちと過ごしている。「一日無事に終えて、夜静かに寝れたら嬉しい」

ゆか「そうですね。そうやって、私たちも少しずつ成長していきますよね(笑)」

ちづ「ところで子どもって2歳、3歳と年齢が増えるごとに個性が際立ってくる感じがしませんか？きょうだいでも同じように行かないですね」

ゆか「とくに男の子と女の子でも違いますよね」

ちづ「皆さん、お姉ちゃんで弟さんですね。男の子と女の子で、どんなところが違いますか？」

ゆか「まず遊び方が上の姉は乱暴なこととはなかったけど、下の弟はすぐ戦いを挑みに来ます」

全員「(笑笑)」

ちづ「長いものがあつたら、すぐに振り回すし！児童館や公園に連れて行っても、どっかに行ったまま帰ってこなくなったりするし」

ゆか「そうですね。うちは比較的、外では私のそばにいました。ノリノリで遊ぶ子もいるなか、下の弟はのんびりとマイペースに遊んでいました」

ちづ「うちは一番下の娘にお出かけするよって言ったら、ハンカチやティッシュ、筆記用具を鞆に詰めるけど。上のお兄ちゃんは武器とか戦隊も



ゆか

41歳。長女(6歳、小学1年生)、次男(3歳)。幼稚園のバレーボール部に所属し、楽しんでいる。

のオモチャとか気が付いたらリュックにダンベル2キロ分も入っていたことが…(笑)」

ゆか「男の子はすごく面白いですよ」

ちづ「でも、その時はこれが永遠に続くのかなっていうぐらい毎日毎日、ごはん食べさせて、洗濯して、片付けて、倒れこむように寝て、次の日も同じことが…すごくしんどい時もあったけど、今から思うとあつという間ですよ」

ゆか「私、子どもが幼稚園に通うってなった時、ウキウキ♪始まる始まる、よしっ！と感じて(笑)」

ちづ「私は長男の時泣いちゃった。なんだか遠くに行ってしまうようで、とてもさびしかった」

ゆか「いつも居たのが居なくなるとね。確かにそれはそれでさみしいよね〜」

ちづ「その反面二人目からは、どうぞ、どうぞ行ってくださいでしたけど…(笑)」

《上の子の赤ちゃん返り》

ちづ「そうだ！きょうこさんはもうすぐ出産ですよ。予定日はいつ頃ですか？」

きょうこ「4月なんです。ところで、いずみさんのお姉

ちゃんは赤ちゃん返りってされましたか？」

いずみ「はい、そんな感じがありましたね。最初2か月くらいは“赤ちゃんを寝かせて、私を抱っこして”と泣かれたりしましたが、それが過ぎると弟をかわいがるようになりました。でも、おむつを寝転びながら替えてとか、ごはんをママの膝の上で食べさせて、みたいなことがありましたね」

きょうこ「今ちょっと、それを心配している。『ちょっとだけ』っていう絵本があつて、ある日、お家に赤ちゃんがやってきて、主人公の女の子はちょっとずつちょっとずつ頑張つてお姉ちゃんになっていくというストーリーなの。それを読んで“お姉ちゃんになるんだよ”って言い聞かせてるんですけど。最近になってゴロンしておむつ替えてとかトントンして寝かせてとか言つて。どこか本能的に解つてるのかな。他の子どもさんは



ちづ

38歳。長男(10歳、小学4年生)、次男(6歳)、長女(3歳)。縫い物、子どもと工作をすることが好き。

赤ちゃん返りするのかな？それをどうやって乗り越えてるのかな？今日はそれをお聞きしようと思って」

ゆか「うちは4歳離れてたんであまりなかったわ…」

ちづ「うちも4歳離れてるけど…あつたよ」

ゆか「そうですね。ちづさんのところは男の子同士だし、ライバル心…ですかね」

ちづ「でも、子どもが“わたしも赤ちゃんみたいに同じようにして”って言えることはいいことだよ。大好きなお父さんとお母さんを赤ちゃんに取られる！今まで独り占めできた時間が減ることとか我慢しないといけなことが増えることとか、いきなり聞き分けのいいお姉ちゃんになったら逆に怖いよね」

ちづ「でも、子どもが“わたしも赤ちゃんみたいに同じようにして”って言えることはいいことだよ。大好きなお父さんとお母さんを赤ちゃんに取られる！今まで独り占めできた時間が減ることとか我慢しないといけなことが増えることとか、いきなり聞き分けのいいお姉ちゃんになったら逆に怖いよね」

ゆか「なかには、そんな思いからついつい意地悪

してしまう子も居るって聞きますよね」

ちづ「私、おばあちゃんには下の子よりも上の子をちゃんと見てあげなさいと言われてたわ」

ゆか「あつ！それ、私も言われた」

ちづ「赤ちゃんとのスキンシップも大事だけど、赤ちゃんは誰でも良かったりする。だけど、上の子はお母さんじゃなきゃという気持ちがあるから、しっかり満たしてあげてと助産師さんにも言われたの」

ゆか「そのせいか多少ワガママになってできることをやらなくなつたりした」

ちづ「うちは次男が幼稚園に行かなくなつた！満3歳児のクラスに行つてたけど、6月に妹が生まれて“ぼく、もう幼稚園いかなへん”って。“ええ〜!?じゃあ、もういいよ家にいたら”って言ったの」

ゆか「その間、お兄ちゃん家で何してたの？」

ちづ「妹のとなりで遊んでた。でも、満足したのか夏休み明けから、また行き出した」

ゆか「自分で納得したら、いいんだらうね」

ちづ「そうそう、きょうこさんの所はお姉ちゃんだし、



きょうこ

30歳。長女(2歳)、この春に男の子を出産予定。もうすぐ引っ越しをするので、断捨離にはまっている。

楽しみに待ってくださる感じ？」

きょうこ「そうですね、おなかの子に勝手に名前付けて呼んでます(笑)。時々、自分で“お姉ちゃんだし”って自分で服を着たりしていますが、こっちから“お姉ちゃんでしょ？”と言つたら、“違うし…”とすねたりして、難しいな〜って思います」

いずみ「でも、これも子どもたちの素直な気持ちなんでしょうね。私たちも幼いときには、こうだったのかなと考えると親として子どもに成長させてもらってるなって、しみじみ感じますね」

※ 座談会とプロフィールは、2017年取材当時のものです。10

4月 入園式 *ちょっとドキドキ*



はじめての幼稚園は、子どもたちにとっては冒険のはじまり。不安もあるけれど、やさしい先生がいるから大丈夫だよ。

みんなで
おそとに!

5月 遠足



とっても気持ちがいい季節。自然のなかで思いっきり楽しみながら、お友だちとの関わりも深まっています。

雨の日も
楽しいよ

6月



雨の日の登園もウキウキ。お部屋でままごとや製作など、お友だちと一緒に遊びを見つけられるようになります。

7月

年長さんって
すごいなあ!



年長さんの
お泊り保育

親元を離れてお友だちと1泊お泊り。自立心が芽生え、仲間との協調性が高まります。

夏休み中も
行事があるよ

8月 夏祭り



盆踊りにヨーヨー釣り、的当てゲームなど思い出がいっぱい。園では、水遊びやプールも楽しめます。

9月
運動会



「よーいドン!」毎日しているかけっこやお遊戯をお家の人に見てもらいます。一生懸命な姿から心身の成長がうかがえます。

ようちえんの一年って、どんなことするのかな?

ある幼稚園の一年を見てみましょう。四季折々に子どもたちを見ると、

心身がどんどん成長していくのがわかりますよ。

10月 お芋掘り

わたしより大きい!



収穫する楽しみ、野菜の生長などを観察。食への興味、関心を育みます。

絵の具遊び

「みてみて、こんな色になった!」世界に一つの作品が完成。自分のイメージを表現して遊びます。

11月



12月

サンタさんだ★



クリスマス会

サンタさんからの手渡しのプレゼントは、きっと心に残るはず。

2月 発表会

*ワクワク*ドキドキ☆*



1月 お餅つき
雪遊び

伝統行事を通して無病息災を祈ります。冬ならではの遊びも行います。



「みてみて、ここだよ!」はじめての発表会は「ここにいるよ!」という嬉しい気持ちでいっぱい。「がんばったね」とほめてもらうことで自信になります。

3月 年長さんの
卒園式



お兄さん、お姉さんの卒園。年長さんへの憧れの気持ちから自分たちの育ちにつながります。

Q. どうしてせんせいになったの？

- A. ・子どもが大好きだから
 ・子どもの成長に携われるから
 ・子どもの時に担任の先生に憧れたから

Q. やりがいを感じる時は、どんなとき？

- A. ・卒園していく成長した子どもを送り出す時は感動ものです
 ・子どもたちの成長が感じられたとき
 ・子どもの笑顔や楽しい思いが返ってきたとき



Q. せんせいになっていちばんうれしかったことは？

- A. ・子どもたちとたくさん遊べること
 ・はじめての担任で子どもに「せんせい」と呼ばれたとき
 ・卒園生の成長を見たとき

Q. ほいくでたいせつにしていることはなんですか？

- A. ・子どもと全力で向き合う
 ・子どもをよく“見る”ことで子どものことをよく“知る”こと
 ・ひとりひとりをしっかり見ること

Q. ほごしゃさんとかかわりてたいせつにしていることは？

- A. ・信頼関係を築くこと
 ・たくさんコミュニケーションすること
 ・話をしっかりと聞くこと
 ・日々の会話を大切に



Q. こどもにおびろかさされることってなまに？

- A. ・記憶力のすごさ ・集中力
 ・鉄棒で逆上がりをグルグル回っていたこと
 ・何事にも全力で楽しむ姿
 ・子どもたちは、周りや友だちのことをよく見ているなど日々驚かされる



『先生のひろば』 Q&A

幼稚園の先生ってどんな人？幼稚園の先生にもうれしいこと、楽しいこと、不安なことだってあります。保育観・大切にしていること、子どもの遊びについていろいろ聞いてみました。



Q. こどもとなにをしているときに、たのしい？

- A. ・身体を動かしてお外で一緒に遊んでいるとき
 ・子どもたちの成長が感じられたとき
 全力で鬼ごっこをして笑っているとき
 ・ままごとごっこ
 ・うたと一緒に歌っているとき

Q. こどもに、にんぎのあそびは？

- A. ・氷おに・なわとび・けいどろ
 ・鬼ごっこ・花いちもんめ
 ・ままごと・折り紙 ・絵を描くこと
 ・ドッチボールやじゃんけん列車は盛り上がる



Q. わたしのしっばいしたこと

- A. ・新人の頃は数えだしたらキリがないかも
 ・入園当初、双子の子どもの名前を1日中呼び間違え、帰り際に子どもから間違いを指摘された
 ・はじめて後輩かできたときに、うまくアドバイスができずに落ち込みました



Q. ようちえんせんせいのあるある

- A. ・USJ やひらかたパークなどに行くと、かなりの確率で在園児や卒園児と出会う
 ・先輩方と子どもの話をし出すと止まらない
 ・どこでも声が大きすぎ!と言われる
 ・トイレになかなか行けません…



Q. こどもがいった、わすれられないコトバ

- A. ・「私が将来幼稚園の先生になるからそれまで辞めないでね」
 ・「先生…。大好き!!」



Q. かんどうした「しゅんかん」は？

- A. ・先生みたいな幼稚園の先生になりたいといわれた時
 ・幼稚園最後の日。子どもがさみしくて泣いていた時

おとうさん、おかあさん いっしょにあそぼうよ。

今、幼稚園ではこんな遊びを楽しんでいます。

時間を見つけて一緒にお子さんと遊んでみませんか。

遊びを通じて、子どもたちの“こころのねっこ”はぐんぐん育ちます。

1

バスにのって
ゆられてる～



* 左右に
ゆらゆら

2

バスにのって

作詞・作曲：谷口國博



GO!
GO!

1 2 を
2回繰り返す

* 片手でグーをつくり、
ゴー!ゴー!で2回手をあげる

そろそろ

みぎに

まがります

* 体を右に傾ける

3 2 1

* 手で3、2、1、と
カウントダウンする

ウァ～

実際に遊んでいる
様子はコチラから!



カズー

● 用意するもの

トイレトーパーやラップの芯／カラーセロハン
または食品用ラップ／飾りつけ(シールなど)

● つくり方

① 芯の片側にカラーセロハン(ラップ)を貼り付ける。

② 表面を飾りつければ、できあがり。

※ラップの場合は、ラップ面に絵を描いてみよう。

● 遊び方

カラーセロハン(ラップ)の貼っていない方からのぞいて
みましょう。景色が色づいたり、ラップの絵が実際の景色
と重なることで、子どもたちのイメージがふくらみます。

【もうひと工夫】

ラップやセロハン面に絵を描いて、貼っていない方から
ライトで照らすと絵が壁などに映し出されます。



ぱくぱくアニマル

● 用意するもの

牛乳パック／飾りつけ(色紙など)

● つくり方

① 牛乳パックの上部を切り取る。

② 対角となる2箇所の角の部分
を下までハサミで切り、パック
底面の2つの三角形がひっつく
ように谷折りする。

③ 足元部分は裏側に3cm程折る。

④ 表面に紙を貼り、動物の顔を
描いたらできあがり。

足元部分は3cm程
裏側に折り込む

この部分が牛乳パックの底部

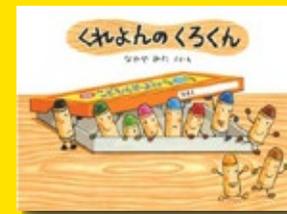
おすすめ えほん



おにぎりくんがね・・・

作・絵：とよた かずひこ
出版社：童心社

おいしそうな3つのおにぎりくんたちが、お米の体を
にぎにぎする、かわいなお話です。思わず歌いたくなる
楽しいフレーズがたくさん。最後のセリフは、お子さん
と一緒に手振りもつけてやってみてください。



くれよんのくろくん

作・絵：なかや みわ
出版社：童心社

きいろくんが白い画用紙を見つけました。お絵かきを
楽しんでいると他の色も欲しくなり、赤や緑と次から次
に友だちを呼びました。でも、描いた絵を黒くされたく
ないので、くろくんだけは仲間に入れません。さてくろ
くんはどうやって仲間に入るのでしょうか。

● 早口に注意!

内容がわかっている絵本は、ついつい早口になりがち。子ども
がお話の世界に入れるようなスピードで読んであげましょう。

● 本の選び方って・・・

“これ読んで”と持ってくる絵本は進んで読んであげてくだ
さい。そして子どもがどんな本を持って来るのか、なぜ好き
なのかを考えてみましょう。言葉のリズムが楽しいのしょう
か。絵が面白いのでしょうか。きっと好きな“何か”がある
はず。そんな目線を大切に、本を選んでみてください。

● 絵本を長持ちさせるコツ

絵本の天敵は「濡らす」、「汚す」。長持ちさせるコツは、透明
のブックカバーをつけたり、本を手にする前に手を洗う
ことです。でも一番いいのは、子どもに渡す前には洗
わないこと。絵本が「いつもあるもの」から「特別なもの」に
なれば、扱い方も変わっていきます。

幼稚園のこと、もっと知りたい!

幼稚園

Q:私立幼稚園の保育料は高いのでは?

ご安心ください!京都には全国トップレベルの補助金制度があります!

■私立幼稚園就園奨励費補助金(平成30年度予定)

※下記の補助額は、国が定めている単価である、市町村によって異なります。



対象者	在園児が何番目に当たるか(ただし兄弟の上限は小学3年生)		
	第1子	第2子	第3子
生活保護世帯	308,000円	308,000円	308,000円
市町村民税非課税世帯・市町村民税所得割非課税世帯	272,000円	308,000円	308,000円
市町村民税所得割課税額77,100円以下	187,200円	247,000円	308,000円
市町村民税所得割課税額221,200円以下	62,200円	185,000円	308,000円
市町村民税所得割課税額が上記以外の世帯	—	154,000円	308,000円

年収680万円以下の世帯で、お子さんが3人の場合(3人とも18歳以下)一番年下の在園児の保育料は、**ほぼ無償**

全国初!

※ただし居住市町村によって異なります。

お子さんが2人の場合(2人とも小学3年生以下)年下の在園児の保育料は、所得制限に関係なく**ほぼ半額**



お子さんが3人の場合(3人とも小学3年生以下)一番年下の在園児の保育料は、所得制限に関係なく**ほぼ無償**



※満3歳になった月から補助対象になります。

※教材費補助等の名目で、対象区分外でも補助したり、増額したり、3~5歳児で差を設けたり市町村独自の補助制度を付加している地区もありますし、国の基準通りの市町村もあります。また国の基準に満たないところもあります。

※施設型給付を受けている幼稚園の場合は、上記補助金制度と異なります。

※詳しくは、自治体または各幼稚園までお問い合わせください。

Q:働いていても幼稚園を利用できますか?

平日も、夏休みなども「預かり保育」を実施している園もあります。詳しくは園に直接お問い合わせください。



※平成28年度調査

Q:毎日お弁当を作らないといけないの?

多くの幼稚園で給食が導入されているのでご安心ください!



おいしい給食があります!



※平成28年度調査

木々の春の新芽は力強く、そして柔らかくしなやかに出てきます。

そんな様子が幼い子どもたちと重なります。

子どもたちの営みは本当に可愛らしく、いろんな「ひと」に出会い、

いろんな「もの」に出会い、いろんな「こと」がおきて、

一つひとつに気持ちが動きます。

その気持ちが動いた時が、子どもたちの成長の瞬間です。

子育ては一人ひとり、やり方も思いも異なります。

そこに決められた正解というものはありません。

おとうさん、おかあさんと子どもたちが奏でる家族のハーモニーこそが、

子育ての実りだと思います。それぞれの家庭が奏でる音色が

素敵な音楽になればいいですね。決して難しいことではありません。

子育ては親育ち、大切な時間を子どもの視点でゆっくり楽しみながら

一緒に歩いてみてください。京都のすべての私立幼稚園は、

子育て真っ最中のご家庭と一緒に歩み、考え、喜びたいと思っています。

あるお母さんがつぶやいた一言です。

「子育ては育てるつもりが育てられ、大変な時が、大切な時」

京都府私立幼稚園連盟